

(4) 県婦人団体連合会会長研究協議会

① 趣 旨

現今の社会情勢は政治、経済、教育等いずれの立場からみても、私たちのくらしは非常に大事な時にあたっております。

ここにおいて県婦連会員の希望調査にもとづき、当面する諸問題に関し、単婦活動の方針と実践活動のあり方を協議学習し、会員ひとりひとりの能力を生かし得る会活動と明るい社会づくりをしたいと思っております。

② 期日・場所・参加者数

期 日	場 所	参加者数
6月19・20日	国立磐梯青年の家(猪苗代町)	400名

③ 内容与方法

ア. 研究主題 あすの会運営に役立つ問題のとらえ方と進め方について

イ. 実践活動の発表

- ・よりよい消費生活のために
- ・交通対策の実施について

ウ. 分科会

第1分科会 ----- よりよい消費生活のために

- ・消費生活のしくみ
- ・家庭生活の考え方
- ・かしこい消費者づくり

第2分科会 ----- 交通事故防止について

- ・交通事故をなくすために私たちのなすべき事
- ・交通ルールのみ方と歩み方
- ・交通災害とその処置について

エ. 全体会 分科会の発表 全体討議

オ. 講演 「のぞましい消費生活」

経済企画庁消費者行政課長 岩田 幸基
助言者

県青少年対策室長 婦人児童課長
明るく正しい選挙推進協議会 会長
県交通安全対策主幹 県交通第一課長
県社会教育課員 県調整課長

11 高等学校開放講座

(1) 趣 旨

高等学校の施設を地域の一般成人、青年に開放し、農業、商業、工業に関する専門的な知識技能を習得せしめるとともに、学習活動をととして新らしい郷土建設に参加する素地を養う。

(2) 委 嘱 方 針

① 対 象

勤労青少年および一般成人

② 講 座 内 容

地域の産業についての課題と各学校の特性をいかし、農業、商業、工業に関する知識技能その他の教養の習得を目的とする内容であること。

(3) 時 間

30時間を目標とする。

(4) 委 嘱 高 等 学 校

① 文部省委嘱高等学校

高等学校名	課程名	主なる科目	参加人数	開催期日
東白川農商高等学校	農 業	基幹作物の生産技術と産地形成	265	1.8~1.11

② 県委嘱高等学校

高等学校名	課程名	主なる科目	参加人数	開催期日
相馬農業高等学校	農 業	農業機械	30	7.31~8.5
岩瀬農業高等学校	"	施設園芸	50	12.25~12.27 1.10~1.12
小野高等学校	"	農業経営	38	12.23~12.28
福島農蚕高等学校	"	農業機械	54	2.16~2.19
会津工業高等学校	工 業	デザイン(工業・商業)	70	7.17~7.22

(5) 効 果

委嘱高等学校の講座に対する準備・趣旨の徹底、地域における関係機関、事業所等の協力により本講座の目的を果すことができ、参加の青年および一般成人はこれからの職業生活により一層の自信を深めることができ、郷土振興のため大きな成果であった。

12 社会通信教育研究集会

(1) 趣 旨

社会通信教育受講生を中心とした学習方法、体験等について話し合い、相互の激励と学習意欲をたかめるための機会をつくり、もって本県社会通信教育の振興をはかる

(2) 期日・会場

10. 1~10. 2 いわき市県立平工業高等学校

(3) 講 師

社会通信教育協会 青柳順一(外面接課程)10名

(4) 参 加 者

社会通信教育受講生ならびに社会教育担当者 245名

(5) 内 容

① 講 演

社会通信教育の学習について

② 体 験 発 表

社会通信教育「速記」を受講して
伊達郡川俣町根本34 齋 藤 忠 義

③ 面 接 指 導 下 記 10 課 程

騰写、手芸洋裁、簿記、速記、建築士、電気、保育、書道ペン、英語、無線

④ 研 究 会

地域における受講生の共同学習班の育成について、市町村教委、公民館の援助について

(6) 効 果

進んで学習しようとする受講生の態度はきわめて熱心であり、特に面接指導の効果は大きく、各課程とも有効適切な指導が行なわれ、予期以上の成果を得た。